

令和7年度近畿計量大会開催

2025年11月21日(金) ホテルグランヴィア和歌山にて



令和7年度近畿計量大会の模様。



計測と科学
毎月第2・第4日曜発行
日本計量新報社

東京都江東区亀戸7丁目62-16
〒136-0071 TEL 03-5628-7070
FAX 03-5628-7071

<https://www.keiryoku-keisoku.co.jp/>

購読料年間 28,600円(消費税込み)

定量計量専用機

Pack
NAVI

速くハカル、

楽にツメル



Yamato

大和製衡株式会社 tel.078-918-6577
<http://www.yamato-scale.co.jp/>

232名が参加

令和7年度近畿計量大会は、和歌山県計量協会の主催により令和7年11月21日(金)にホテルグランヴィア和歌山(和歌山県和歌山市)にて行われた。

参加者は232名。近畿6府県(奈良県、滋賀県、京都府、兵庫県、大阪府、和歌山県)の各計量団体及び関係者217名、来賓15名。



大会は、和歌山県計量協会前田幸治会長の主催者挨拶から始まり、経済産業省イノベーション・環境局計量行政室室長補佐小林大輔氏、和歌山県副知事友井泰範氏、一般社団法人日本計量振興協会専務理事宮沢敬治氏の来賓祝辞が述べられた。

続いて近畿計量協議会会長感謝状贈呈が行われ、近畿計量協議会会長・大阪府計量協会の理事長村上昇氏から感謝状が受賞者に贈られた。受賞者は、株式会社畑山製衡所取締役社長畑山忠徳氏。

休憩の後、2氏による記念講演が行われた。記念講演
第一部
テーマ:「はかる」といふこと
講師:国立研究開発法人産業技術総合研究所計量標準総合センター三倉伸介氏
第二部
テーマ:「世界遺産の熊野三山と熊野古道」
講師:国際熊野学会代表委員・熊野三山協議会幹事山本殖生氏

大会は、次年度の主催となる奈良県計量連合会の奥田文雄会長が挨拶を行い、和歌山県計量協会副会長井貴仁の閉会の辞で締められた。
(次ページへ続く)

3526号を合併号とし、1月1日付で発行します。

今週の主な記事

- 令和7年度近畿計量大会
- 令和7年度計量記念日全国大会
- 関東申越計量団体連絡協議会新潟大会2025
- 2025年全国の計量記念日行事(4)
- グッドデザイン賞2025
- 寺岡精工ベクトル回収機/社説
- 一般社団法人大阪計量協会令和7年度大阪府計量関係功労者表彰開催

SHIMADZU
Excellence in Science

150
YEARS
ANNIVERSARY

NEW

分析天びん

Advanced Performance UniBloc Balances

AP W-AD ex Series & AP ex Series



AP135W ex



AP225W-AD ex

正確な計量は 新たなレベルへ!

最小計量値の大幅向上で正確な計量をサポート

01 クラストップレベルの最小計量値を実現

薬局方が求める最小計量値を13 mg* (従来比35%小量化)、クラストップレベルの性能を発揮します。

02 快適な計量をサポート

各種ガラス容器の保持に便利なスマートホルダを標準付属。



* 日本薬局方JP 9.62、米国薬局方USP 41、欧州薬局方Ph. Eur. 2.1.7 準拠。
当社工場にてひょう量の約5%の分銅を用いた試験で満たされる値です。最小計量値は据付環境に影響されるため、実際の使用環境にて測定する必要があります。

株式会社 島津製作所 分析計測事業部

APシリーズの特長やわかりやすい使い方動画を紹介
https://www.an.shimadzu.co.jp/balance/products/p01/ap_d.htm

